

交通安全情報



令和2年5月19日



◆ 着用 しない場合の危険性≪

車内で全身を強打する 時速60kmで衝突した場合、14mの高さから落 ちるのと同じ衝撃となります。

● 車外に放り出される

車外に放り出されて、アスファルトに叩きつけられたり、他の車両にひかれて命を落とすことがあります。

前席の人が被害を受ける 後部座席の人が前方に投げ出され、前席の人の命が奪われることがあります。

全国の後部座席シートベルト着用率 (2019年統計)

一般道路 39.2% 高速道路 74.1%



県内の後部座席シートベルト着用率(2019年統計)

一般道路 20.5%(全国7ースト2位)

高速道路 71.2%(全国ワースト17位)

※運転席、助手席の着用率は一般道路、高速道路とも95%以上

○ シートベルト・チャイルドシートは、 交通事故に遭った場合に被害を大幅に 軽減するためのものです。



○ 全席のシートベルト・チャイルドシート着用は、運転者の義務・責任です。

運転する人は、大事な人を守るためにも、必ずシートベルトを着用させましょう。

○ 同乗する人も、必ずシートベルトを着用しましょう。